

講師プロフィール

亀井 杏菜

Kamei Anna

【五十音順】

相愛大学音楽学部創作演奏専攻科に特別奨学生入学し卒業。

幼い頃よりエレクトーン、ピアノ、作編曲の研鑽を積みエレクトーンコンクールで数々の賞を受賞。

全日本ジュニアエレクトーンコンクール金賞受賞。在学中、ヤマハインターナショナルエレクトーンコンクールクラシック部門第2位受賞。ヤマハ音楽能力検定エレクトーン演奏グレード2級取得。

これまでに日本ギターコンクール名誉部門ピアニスト、ギター奏者の荘村清志氏、サクソフォン奏者の西本淳氏、元宝塚歌劇団宙組娘役の穂穂えりな氏との共演、ミュージシャン原田真二プロデュース「震災復興支援イベント」に出演など、多岐にわたる活動を展開。近年ではミュージカル、オペラ、合唱伴奏、編曲、エレクトーン演奏研究会や、ヤマハジュニアオリジナルコンサートの指導を務めるなど、活動の幅を広げている。2020年、映画評論家コメンテーターの有村昆氏による映画音楽コンサートに出演予定。エレクトーンを小林淑子、浦エリカ、沖浩一の各氏に師事。現在、相愛大学創作演奏専攻科、大阪音楽大学電子オルガン科各講師。



祇園 勝巳

Gion Katsumi

相愛大学音楽学部器楽科創作演奏専攻電子オルガンコース卒業、同研究科修了。在学中よりエレクトーンコンクールに出場するほか、ジュニアオリンピックシンクロナイズドスイミングにオリジナル曲を提供するなど、幅広く活躍する。

1996年押尾コータロー（ギタリスト）と共演。IEC2000ポピュラー部門入賞、審査員のドン・グルーシン氏より絶賛される。

現在は演奏活動、公開講座、演奏研究会、そして独自の音楽追求のため、中国の思想、文化について研究中。

これまでに、村上綾子、沖浩一、松田昌、柏木玲子の各氏に師事。

現在は（財）ヤマハ音楽振興会西日本支部エレクトーンプレイヤーとして演奏活動を行うほか、エレクトーン演奏研究会などで後進の指導にも取り組んでいる。



日下 将太郎

Kusaka Syotaro

アレンジャーとして、エレクトーン曲集を中心に、ビッグバンドや吹奏楽など、多岐に渡る編曲をこれまでに数百曲手がける。

ジャズでダンスブルな新しい感覚のアレンジを得意とする一方で、最近では、ボストン交響楽団首席トランペッターのティモシー・モリソン氏をフィーチャーし、自らポップスオーケストラの指揮をするなど、幅広いフィールドで活動している。

教育分野では、尚美ミュージックカレッジ専門学校 電子オルガン学科講師を務め、演奏研究会講師として、JEF ファイナル、全日本大会に毎年生徒を送り出し、後進の指導にも積極的にあたっている。



坂井 知寿

Sakai Tomohisa

大阪音楽大学短期大学部専攻科電子オルガンセミナー卒業。これまでに森宏・太田真砂子・日栄恵実・加曾利康之の各氏に師事。

小学1年よりヤマハ音楽教室で学び、中学3年生の頃よりエレクトーンフェスティバル・ソロの部に出場。

1997年インターナショナルエレクトーンコンクール・クラシック部門第3位受賞。

1998年インターナショナルエレクトーンコンクール・クラシック部門第2位受賞（1位該当者なし）現在はエレクトーンプレイヤーとしてオーケストラ曲を中心に演奏活動を行っている。また様々な曲集におけるアレンジや、

各地でのエレクトーン演奏研究会などの指導面でも活躍の場を広げ、最近ではアレンジャーとして多数の出版物を手がけている。



鳥居 達子

Torii Satoko

相愛大学作曲専攻卒業。

国内外の数多くのコンサートに出演する一方、オーケストラや合唱との共演、全国植樹祭等のイベントやラジオドラマの音楽制作、辛島美登里曲のアレンジ等で活躍。

エレクトーンの教則本では『エレクトーンエチュード』『エレクトーンハノン』、即興演奏攻略本『モチーフなんてこわくない』『魔法のレジスト』等、教則本の世界では異例の大ヒットを次々に生み出す。

05年 国際クラリネットフェスタで、赤坂達三氏から委嘱された『クラリネットとエレクトーンのための薫風』を初演、好評を博す。

柏木広樹（Vc.）SINSKE（Marr.）とも共演、'07EMIESコンサートでは松本晃彦作曲委嘱作品「Horizon」を初演。

ジャンル、スタイルも包含する説得力ある音楽作りに各方面からの信頼も厚い。

